

2026年4月16日

東京電力 HD 代表執行役社長 小早川 智明 様
東京電力 HD 新潟本社代表 柿澤 幸彦 様
東京電力 HD 柏崎刈羽原子力発電所長 稲垣 武之 様

県民有志
規制庁・規制委員会を監視する新潟の会
代表 桑原三恵
mie.kuwabara756@gmail.com
090-4625-9809

柏崎刈羽原発6号機の営業運転開始について申し入れ

とうとうこの日が来ました。これから先、いつ起きるかわからない事故におびえる不安な毎日が続くこと、事故が起きれば逃げることもままならない混乱に投げ込まれること、とりわけ新潟に生まれ育っている子どもたちを思うと、御社の方針を変えさせることができなかつた自らの非力に心が痛みます。私たちは御社に、再稼動の問題を指摘し再稼働が御社にとっても決して良い選択ではないことを訴えてきました。御社が私たちの言葉を真摯に受け止めなかつたことが残念でなりません。

御社が強調する6号機の安全対策は不確実性を免れない可搬型設備・機器に依存したものでしかなく、そのバックアップを担う役割の特定重大事故等対処施設は完成にほど遠く、テロや大災害に脆弱な状態で安全性を標ぼうする再稼動に強い怒りを覚えます。

浜岡原発で基準地震動のねつ造が発覚しました。6号機の基準地震動に関する断層評価について新潟県技術委員会の議論は対立し収束していません。技術委員会に御社が提出した数多くの図面はいったいどの業者が御社からどのような依頼を受けて作成したのでしょうか。御社は技術委員会の議論に誠実に応じ、県民への説明責任を果たさなければなりません。

6号機の使用済み燃料プールは電事連の試算(第20回 使用済み燃料対策推進協議会 電事連資料)によれば、約5年後に満杯になるとのことです。御社を始め政府も言い続けてきた再処理工場への搬入は先延ばしされるばかりです。青森県知事は「この状況では今年度の使用済み燃料搬入は受け入れない」と表明しています。青森県知事の言をまたずとも、利益は東電、事故は新潟、使用済み燃料はむつ市、とする「東電サイクル」は、負を他に押し付ける権利侵害として許されるものではありません。御社は「政策に従っている」というのでしょうか、それは責任逃れの体のいい言い訳にすぎません。猛毒中の猛毒である使用済み燃料をどうするかは日本の大きな課題です。広範な議論が必要ですが、今できることがあります。これ以上使用済み燃料を出さないことです。解決のめどもなく、稼働によって使用済み燃料を出し続けることは、責任をかえりみない愚かな行為です。

御社は「IDカード不正使用と侵入検知設備一部機能喪失放置」の核物質防護規定違反に関する規制庁による追加検査を2023年12月27日に終了しました。およそ2年8か月に及ぶ長期の追加検査であり、御社は同時に「核燃料移動禁止措置」も受けていました。ところが昨年6月に、上記追加検査の原因となったIDカード不正使用が発生した2020年9月直後から、本社社員(当時。その後柏崎刈羽原発でも勤務)による秘密文書の不正取り扱いが昨年2月まで続いていたことが明らかにされました。しかも当該社員は核物質防護の管理職でした。御社が2023年12月に報告した改善結果とその後の取組が実に底の浅い物でしかなかったことは明白です。御社は核物質防護の失格企業といわざるを得ません。核物質防護について、徹底的な改善が必要です。再稼働できる状況ではありません。

今年の11月7日に運転開始30年となる6号機について、御社は新たに定められた「長期施設管理計画審査申請書」を昨年12月24日に提出しました。審査にはおよそ1年を要するとされているなか、1か月半も遅れた申請でした。それだけではありません。申請書には90カ所ものミスがありました。規制庁の求めに応じて提出した「ミスの原因」を御社は「審査に関する理解不足」としましたが、規制庁は制度改正に際し説明会も開催したと言っています。難解であれば規制庁に問い合わせることもできるはずですが。規制庁担当者は会合のなかで「東電は何かが欠けているのではないか」と言っていました。その示唆を小早川社長以下、どのように受け止めているのでしょうか。再稼働できる段階どころか、原子力事業者としての適格性に疑義が生じています。

東京電力パワーグリッドは3月1日に電力需要に対して供給力が上回ると判断し電力需給バランスを維持するため初めて出力抑制を実施しました。6号機再稼働の影響であることに間違いありません。御社は6号機の再稼働の必要性を強調してきましたが、再稼働したとたんに、再エネ由来の電力を抑えて電源の脱炭素化を阻害しています。

様々な問題を抱えたまま、御社は営業運転を開始しました。しかし実態は前述したように、再稼働できる状況ではありません。このまま進むことはやめるべきです。営業運転の看板を即刻、営業停止に変えて、6号機再稼働をやめることを強く求めます。

以上